

特定非営利活動法人 鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会
平成 30 年度 総会および基調講演

日 時 : 平成 30 年 5 月 12 日(土)13:30～16:00 (13 時受付)
場 所 : 日置市中央公民館 大会議室

開会あいさつ

議長選出

議事録署名人選出

総会 (13:30～14:20)

1. 第 1 号議案 平成 29 年度 事業報告
2. 第 2 号議案 平成 29 年度 収支会計報告および監査報告
3. 第 3 号議案 平成 30 年度 運営方針・アンケート結果報告および事業計画(案)
4. 第 4 号議案 平成 30 年度 収支会計計画(案)
5. 第 5 号議案 支部再編について
6. 第 6 号議案 理事改選について

その他 連絡報告事項

- 1) 喜界島豪雨災害「がじゅまる」支援と災害基金について
- 2) 当協議会ホームページ掲載内容の説明
- 3) 鹿児島県社会福祉協議会から「認知症介護関係研修受講料見直し」のお知らせ
- 4) その他

～ 休憩 10 分間 ～

基調講演 (14:30～16:30)

テーマ「2040 年を見据えて考える介護業界の人材確保」

- ・外国人(介護)技能実習生受入についての正しい知識
アジアアグリ協働組合鹿児島支部 支部長 塚本信也様
- ・人材確保を含めた事業戦略を学ぶ～ポスト 2040 年に向けて～
らしさサポート株式会社代表 山下美貴子様

※ 事業所の人材確保や人材育成の現状を共有するグループワークもあります
※ 質疑(10 分程度)

閉会

第1号議案

平成29年度 事業報告

日程		平成29年度	会場 人数
4月		総会準備適宜打ち合わせ	
5月	13日 土	総会 研修会 基調講演「理念につながる雇用管理」 講師 鹿児島県社会保険労務士会会長 川口俊一先生 第1回理事会・委員会 ①今年度の事業計画詳細打ち合わせ	宝山ホール
8月	10日 木	《人材育成研修》経営者・管理者「処遇改善加算対策：キャリアパス体系の運用方法」 講師：鹿児島県労働問題研究会 社会保険労務士 三輪全子先生 介護労働安定センター「キャリアパス構築支援事業」講師 介護保険事業所管理者古城裕喜氏	大口ふれあいセンター 4名
9月	1日 金	《人材育成研修》介護職員研修Ⅰ「よくある疾患・症状の医療的知識と対応」 講師：看護師 介護保険事業所管理者 古城裕喜氏	伊佐市文化会館 14名
	12日 火	《人材育成研修》介護職員研修Ⅱ「人間関係を円滑にするためのコミュニケーション」 講師：キャリアコンサルタント 鹿児島国際大学非常勤講師 池元正美先生	伊佐市文化会館 33名
	19日 火	《人材育成研修》リーダー研修「新人職員への研修方法・実践的医療連携」 講師：看護師 認知症介護指導者 古城順子氏	大口元気こころ館 11名
10月	27日 28日	《人材育成研修》管理者・リーダー研修 ①認知症基礎知識 ②OJTとコーチング ③キャリアパス	種子島熊毛支庁 23名
		《人材育成研修》介護職員研修 ①身体観察の基礎知識 ②認知症基礎知識 ③コミュニケーションと対人援助	種子島熊毛支庁 23名
1月	25日 木	《人材育成研修》経営者・管理者「処遇改善加算対策：キャリアパス体系の運用方法」 講師：鹿児島県労働問題研究会 社会保険労務士 三輪全子先生 介護労働安定センター「キャリアパス構築支援事業」講師 介護保険事業所管理者 有馬慎一氏 古城裕喜氏 酒匂光彦氏	指宿市中央公民館 7名
2月	15日 木	《人材育成研修》リーダー研修「新人職員への研修方法・実践的医療連携」 講師：看護師 認知症介護指導者 古城順子氏	指宿市中央公民館 12名
	20日 火	第1回理事会・委員会 今年度の評価・来年度の方針と計画・その他の活動報告・アンケートの実施・理事 改選について	鹿児島青少年会館 5名
	27日 火	《人材育成研修》介護職員研修Ⅰ「よくある疾患・症状の医療的知識と対応」 講師：看護師 介護保険事業所管理者 古城裕喜氏	指宿市中央公民館 29名
3月	8日 木	《人材育成研修》介護職員研修Ⅱ「人間関係を円滑にするためのコミュニケーション」 講師：キャリアコンサルタント 鹿児島国際大学非常勤講師 池元正美先生	指宿市中央公民館 18名

※ 人材育成研修の修了者には「修了証書」を交付しています。
本年度のキャリア別研修修了者は154名です(目標150名)。

第2号議案

平成29年度 会計報告
2017年4月1日～2018年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額			内 訳
	予算	実績	差額	
I 経常収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	1,411,000	1,424,000	13,000	
2. 受取寄付金		400,000	400,000	喜界島寄付不使用分
3. その他収益				
雑収入	30,000	19,000	△ 11,000	研修会非会員参加費
受取利息	100	9	△ 91	
4. 受託事業費	450,000	359,000	△ 91,000	H29年度地域医療介護総合確保基金補助金
経常収益計	1,891,100	2,202,009	310,909	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
支払報酬	950,000	878,500	△ 71,500	研修会講師謝礼、ホームページ管理委託料
人件費計	950,000	878,500	△ 71,500	
(2) その他経費				
旅費交通費	390,000	132,222	△ 257,778	研修会講師交通費、理事会・委員会交通費
消耗品費	5,000	0	△ 5,000	
印刷製本費	300,000	141,474	△ 158,526	研修会、理事会・委員会資料印刷製本費
賃貸料	100,000	33,505	△ 66,495	会場等使用料
会議費	20,000	0	△ 20,000	研修会昼食費
支払手数料	20,000	9,496	△ 10,504	振込手数料
通信費	10,000	17,044	7,044	郵便費等
租税公課	0	0	0	全部履歴証明書発行代
予備費	20,000	0	△ 20,000	
雑損	0	1	1	
その他経費計	865,000	333,742	△ 20,000	
事業費計	1,815,000	1,212,242	△ 91,500	
2. 管理費				
(1) 人件費				
支払報酬	84,000	84,000	0	ホームページ管理委託料
人件費計	84,000	84,000	0	
(2) その他経費				
支払手数料	2,000	132	△ 1,868	振込手数料
租税公課	0	0	0	
その他経費計	2,000	132	△ 1,868	
管理費計	86,000	84,132	△ 1,868	
経常費用計	1,901,000	1,296,374	△ 604,626	
当期正味財産増減額	△ 9,900	905,635	915,535	
前期繰越正味財産額	930,594	930,594	0	
次期繰越正味財産額	920,694	1,836,229	915,535	

監査報告書

以上の収支会計報告に基づき、平成 29 年度の現金出納帳、貯金通帳、領収証等の関係帳簿を監査した結果、何ら違算を認めなかったことを報告いたします。

平成 30 年 5 月 10 日

監事 署名・捺印

小川 幸也 

平成 30 年 5 月 1 日

監事 署名・捺印

堂脇 聖子 

〒895-1804

薩摩郡さつま町船木2311-6

特定非営利活動法人鹿児島県認知症
グループホーム連絡協議会
理事
古城 順子 様

株式会社 鹿児島銀行

(お取引店) 宮之城支店



残 高 証 明 書

平成30年 3月31日現在における貴名義の下記勘定残高について、
相違ないことを証明いたします。

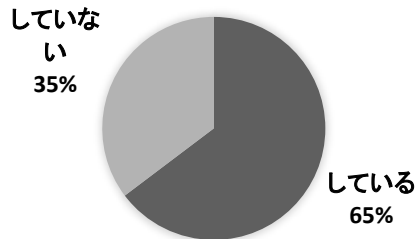
30年 5月 1日

科 目	口座番号	金 額	備 考
普通預金	3017238	¥1,416,001*	
		以下余白	

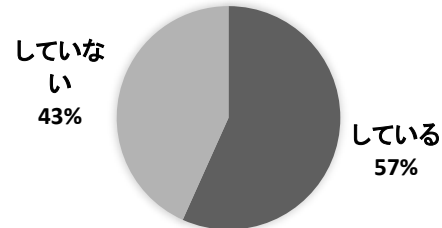
I 医療連携体制・看取りケアについて

n=102 回収率 54.5%

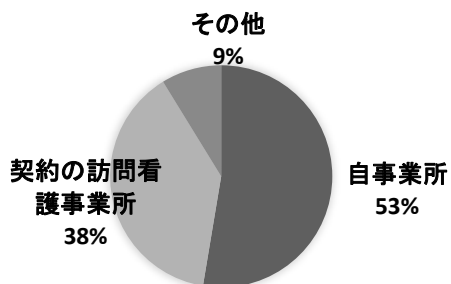
1.医療連携体制加算を取得していますか



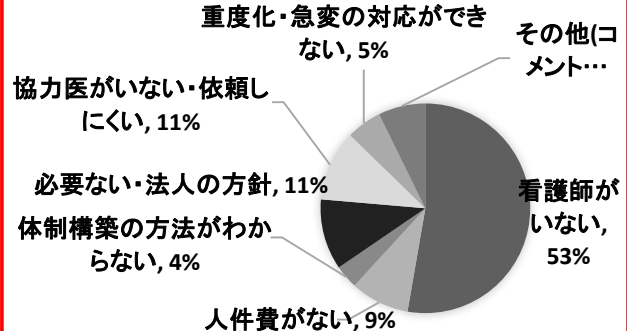
2.1で①と答えた方、看取りケア加算を取得していますか



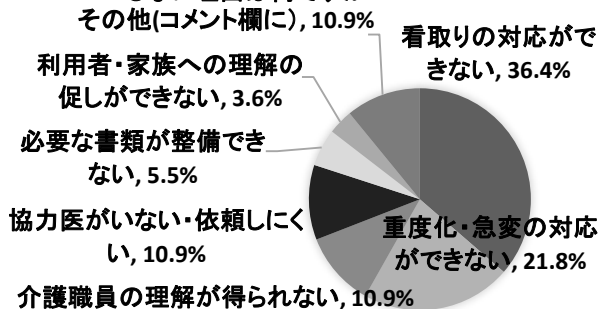
3.1で①と答えた方、医療連携を行う看護師の所属はどこですか



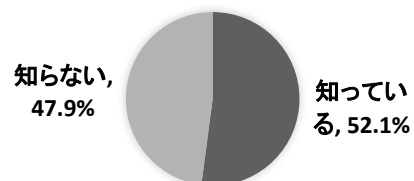
4.1で②と答えた方、医療連携体制を導入しない理由は何ですか



5.2で②と答えた方、看取りケア加算を取得しない理由は何ですか

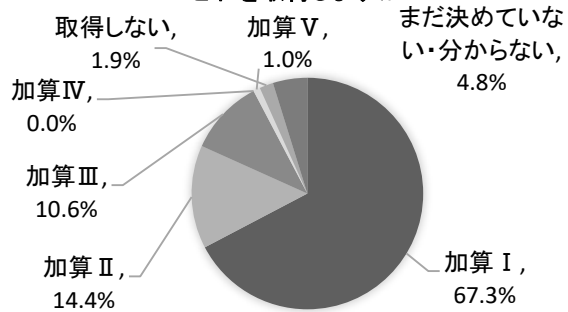


6.協議会のホームページにある看取りケアに関する書類(事前意思確認やケアプラン)を知っていますか

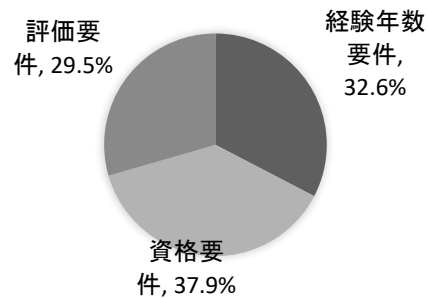


Ⅱ 介護職員処遇改善加算・キャリアパス制度について

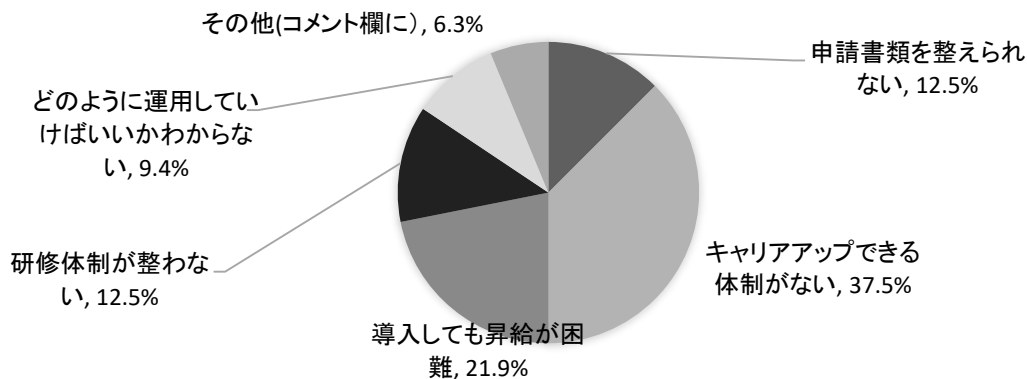
1. 平成30年度の介護処遇改善加算はどれを取得しますか



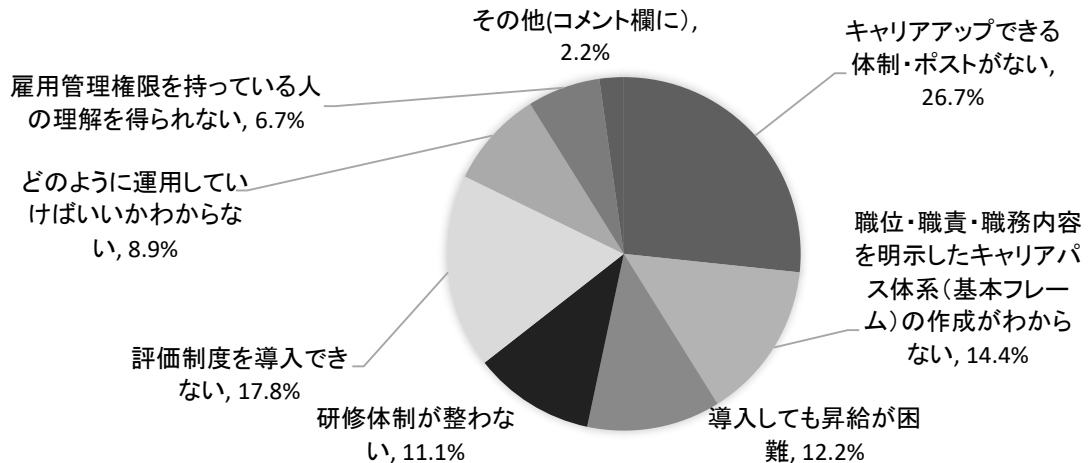
2. 1で①と答えの方、要件はどれを満たしますか



3. 1で②～⑥と答えの方、より高い加算率の処遇改善加算を取得しない理由は何ですか

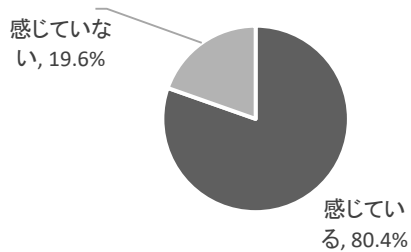


4. 1で①～⑤と答えの方、キャリアパス制度を導入する上で困難と感じる点は何ですか

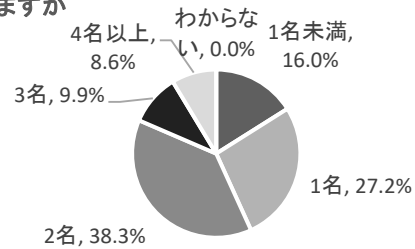


Ⅲ 職員の体制について

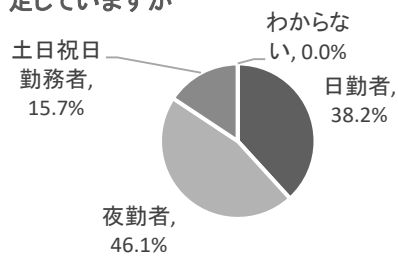
1. 職員の人材不足を感じていますか



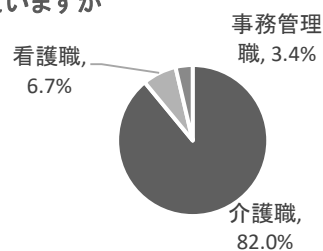
1で①と答えた方、何名職員が不足していますか



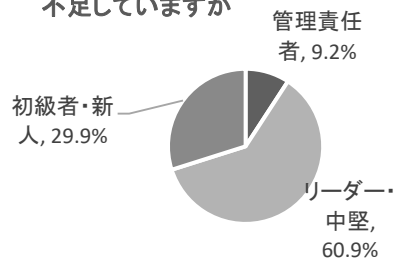
3. 1で①と答えた方、どの勤務帯の方が不足していますか



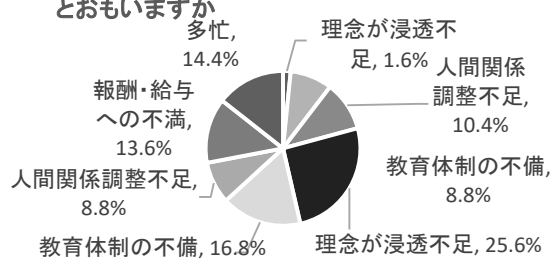
4. 1で①と答えた方、どの職種の方が不足していますか



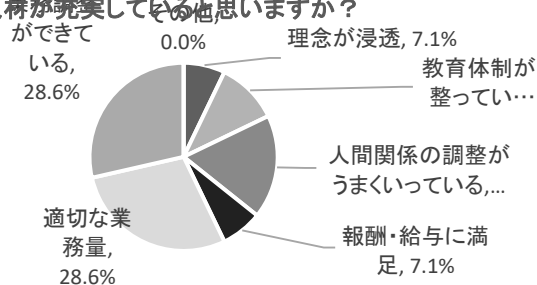
5. 1で①と答えた方、どの職位の方が不足していますか



6. 1で①と答えた方、なぜ人材不足なのだと思いますか



7. 1で②と答えた方、なぜ自事業所でなぜ人材が不足しているのでしょうか



平成30年度現状把握アンケート集計(その他・コメント欄)

I 医療連携体制・看取りケアについて

3 看護師の所属はどこですか

- ・ 折半にて対応している
- ・ 医療連携機関の看護師

4 1で②と答えた方、医療連携体制加算を導入しない理由は何ですか

- ・ 準備中(訪看)
- ・ 考案中
- ・ 要検討中

5 2で②と答えた方、看取りケア加算を取得しない理由は何ですか

- ・ 職員確保が困難、体制が整わない
- ・ 母体が病院のため
- ・ 吸引対応できるスタッフ不足
- ・ ケアプラン作成が不十分
- ・ 環境面
- ・ 看取り加算 時期をみて取得予定
- ・ 介護職の技術が足りない
- ・ 看取りは基本的に対応していません
- ・ 対象者がいない

II 介護職員処遇改善加算・キャリアパス制度について

3 1で②～⑥と答えた方、より高い加算率の処遇改善加算を取得しない理由は何ですか

- ・ 短時間パートが多い

4 1で①～⑤と答えた方、キャリアパス制度を導入する上で困難とを感じる点はなんですか

- ・ 法人対応

III 職員の体制について

1 職員の人材不足を感じていますか

- ・ 人材不足ではないが勤務調整が難しい
- ・ 人材不足ではないですが、退職者があった場合採用にもなかなか来ない面は感じます

6 1で①と答えた方、なぜ人材不足なのだとおもいますか

- ・ 介護職の魅力がない
- ・ 良いイメージがない
- ・ 夜勤可能者が少ない
- ・ 場所
- ・ 若手がいらない
- ・ 求人がなかなか来ない
- ・ 介護求人が多い
- ・ 業務に対しての認識不足
- ・ 施設が多い
- ・ 募集しても来ない
- ・ 介護についてのマイナスイメージ
- ・ 他施設が増えたこと
- ・ 募集をかけても人が来ない
- ・ 働き手のニーズに対応できていない。
- ・ 急に休まれた時の対応ができない
- ・ 業務に支障のないよう体制を整えたい。

7 1で②と答えた方、なぜ自事業所でなぜ人材が充実していると思いますか？

- ・ 職員の年齢層が高い
- ・ 人不足(事業所が多いのでは)
- ・ 人間相手だからとても難しいと思う。信念を持てる人材の育成
- ・ 教育機関の充実
- ・ 人間関係

8 人材不足への対応策として有効な提案がありましたら教えてください

- ・ 介護職員の準公務員化、第3国の力を借りる(非常に遅い) 介護職のイメージアップを図る
- ・ 給与アップ
- ・ 精神発達障害者の仕事支援と年配の方の短時間労働の活用(短時間ではいると思いますよ)
- ・ 賃金の低さ。仕事の重労働と思える。(バックに大きい団体がないため設備の充足に費用が使用できない)。介護報酬が上がらないと給与に反映しないのでは。
- ・ 人材の充実している事業所のお話を聞きたい。運営方法や何かしらのヒントがあるかもしれない。
- ・ 定期的に面談を行ない、感謝の気持ちを伝える。
- ・ 資格取得に対して前向きに考えられる職場風土づくり
- ・ 人員配置の緩和
- ・ グループホームでは、介護力はもちろん、全般的な家事支援だけでなく、実際に長年家事をされてきた利用者にも教わることができるので、生活面でもスキルアップができると思います。また、戦争を経験された方々からの貴重なお話も聞け、今自分たちが、どれだけ便利で守られた生活をしているのかに気付く事ができます。様々な面で自分のためにもなり、自分を見つめ直すことができるともやりがいのある仕事であるという事を若い世代にどんどん発信していけたら、介護だけでなくグループホームとはどういうところなのか理解してもらえると思います。
- ・ 給与が他業種と比べて安い。夜勤が大変等の問題がある中、介護職に対して魅力を感じられるものをアピールする情報発信の場の構築が必要だと思います
- ・ 介護職へのイメージ打破する。決して難しくはないと思います。鹿児島という地域で実際食べていけるか？いけないか？答えは食べていけると思います。(他職種と比べても、給与面でもさほど悪いとは思っていません)それと、ボランティア精神ありきという考え方、イメージも壊していかないといけないと感じています(専門職という地位へ引き上げていくため)、プロ意識とはそういう意識変革の先にあるのではないかと思います。
- ・ 資格手当の充実 休息の取れる時間の確保
- ・ 働き手のニーズに合わせた柔軟な勤務体制を構築すること。
- ・ お疲れ様です。いつもありがとうございます。
- ・ 当ホームでは、子供の居る職員に対して、時間(出勤)を考慮している

IV 協議会への要望

- ・ 介護報酬改定について認知症対応型共同生活介護においてどのような要件で取得できるかを解説を聞く機会を設けたり、看取りケアの定期的な研修があると高い会費を払っていても何かメリットがある。
- ・ 人材不足になり、現員のスキルアップ(特に外部研修)に参加できません
- ・ 総会は鹿児島市内でしてほしい
- ・ 修了証付の勉強会を増やしてほしい

平成 29 年度の評価と平成 30 年度の方針（案）

平成 29 年度 評価

- ① 現在働いている介護職員が理念や気持ちを共有でき、離職しない職場づくりへの支援
- ② 正しく柔軟な雇用管理体制整備への支援
- ③ 処遇改善加算新Ⅰを取得できるためのキャリアパス制度構築の支援
- ④ 実践的な医療連携のための支援

という方針に基づき、伊佐市、奄美市、指宿市に加え、鹿児島熊毛支部、いずみ川薩支部との協働により 5 か所で人材育成研修を実施した。人材確保の観点からキャリアパス制度や気持ちよく働くためのアサーティブコミュニケーション、またリーダー研修では新人職員への教育方法や実践的な医療連携についての研修を行った。僻地や離島における研修が多く、全体的な受講数が少なかったという反省点もある。またキャリアパスや医療連携については、理想としての体制づくりは理解できても、事業所の現状はそれに追いつかないという苦しさもある。

このような反省を踏まえ、平成 30 年度は、スモールステップで達成可能な目標を見いだせるような内容の研修を積み重ねたい。

平成 30 年度 方針

平成 30 年度の介護報酬改定は、グループホームでは医療連携体制加算の拡充のみであった。日本の死亡者数は激増し、2030 年には 47 万人が看取り難民となると言われている。利用者や家族のニーズとして、看取りケアなどの医療連携が求められている。

しかし事業所の現状は、人材不足から教育体制の不備が増悪し、質の低下や虐待件数の増加など、課題は深刻化している。このような各会員の具体的なニーズを把握するためにも、会員間や支部間の情報共有を活発化したい。その上で一つ一つの課題を段階的に解決しようという前向きな意欲につながる研修を計画する。社内研修で徹底が困難な身体拘束や医療連携については、できるだけ多くの会員が学べる機会を提供する。そして働き方の多様性や ICT 等の新しい試みにも一歩踏み出せる支援を行いたい。

特に当協議会としては、単独事業所では解決できない課題に対する支援を中心に行いたい。

上記の状況をふまえ、当協議会の今年度の方針(案)は下記のとおりです。

- ① 接遇や虐待防止に関する実践的な理解を深めるための支援
- ② 介護職員が医療連携に苦手意識をなくすような支援
- ③ 国の施策の動向等をふまえ自事業所のあり方を客観的に考える機会を提供
- ④ 多様な働き方、コミュニケーションツールなどの共有
- ⑤ 災害時の支援対策(基金)の設立検討

第3号議案

平成30年度事業計画

日程		平成30年度	地域
5月	12日	総会 「2040年を見据えて考える介護業界の人材確保」 ①外国人介護技能実習生についての正しい知識 講師:アジアアグリ協同組合鹿児島支部 支部長 塚本信也様 ②人材確保を含めた事業戦略を学ぶ～ポスト2040年に向けて～ 講師:らしさサポート代表 山下美貴子様	伊集院
7月	6日	理事会 ①情報共有ツール FB等の検討 ②災害時支援対策基金の規定検討 ③事例検討会についての準備	鹿児島
8月	4日 (土) 午後	虐待防止・意思決定支援に関する事例検討会 「認知症高齢者の意思決定支援に関する事例」「身体拘束に関する葛藤事例」 の公開検討会を視聴して、検討の方法を学ぶ ※ 匿名で事例提供してくださる方お願いいたします	鹿児島
10月	中旬	理事会 ①事例検討会評価 ②多様な働き方、コミュニケーション研修の準備 ③FB	鹿児島
12月	上旬	多様な人材に対応できる職場とは ～柔軟な働き方やコミュニケーションツールを知り、新たな価値観で職場づくりを～ 講師:キャリアコンサルタント 大学講師 池元正美先生	鹿児島
	上記 同日	理事会 ①研修会評価 ②医療連携研修会 事例発表会の準備	鹿児島
3月	上旬 (土) 午後	介護・医療連携に関する研修会と事例検討会(報告の仕方を中心に) 2事例ほど事例を挙げてもらって公開検討会 介護・看護連携についてのアドバイザー:鹿児島大学 金子美千代先生 ①日常の介護・医療連携 ②入退院時の介護・医療連携	鹿児島か 伊集院
3月	上記 同日	理事会 今年度の評価と来年度の計画(総会準備)	鹿児島

第4号議案

平成30年度 活動予算書(案)

2018年4月1日～2019年3月31日

(単位:円)

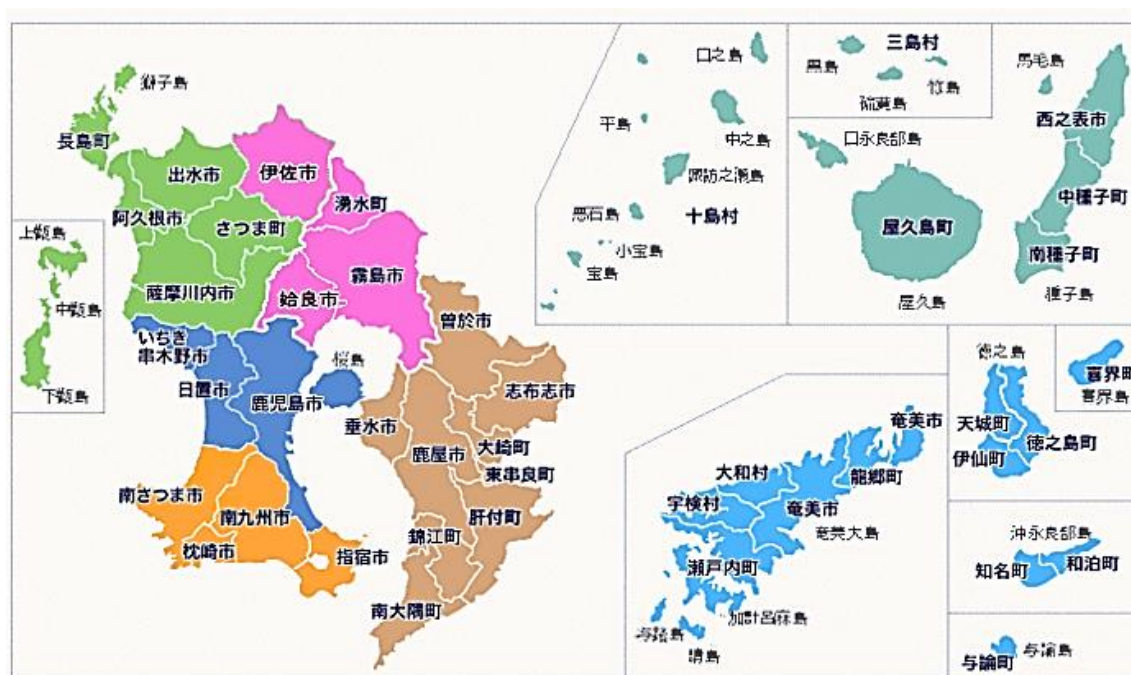
科 目	金 額			内 訳
	昨年度実績	今年度予算	差額	
I 経常収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	1,424,000	1,424,000	0	
2. 受取寄付金	400,000		△ 400,000	喜界島寄付不使用分
3. その他収益				
雑収入	19,000	10,000	△ 9,000	研修会非会員参加費
受取利息	9	100	91	
4. 受託事業費	359,000	0	△ 359,000	補助事業終了
経常収益計	2,202,009	1,434,100	△ 767,909	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
支払報酬	878,500	500,000	△ 378,500	理事会日当、研修会講師謝礼、ホームページ管理委託料
人件費計	878,500	500,000	△ 378,500	
(2) その他経費				
旅費交通費	132,222	200,000	67,778	研修会講師交通費、理事会・委員会交通費
消耗品費	0	5,000	5,000	
印刷製本費	141,474	200,000	58,526	研修会、理事会・委員会資料印刷製本費
賃貸料	33,505	100,000	66,495	会場等使用料
会議費	0	20,000	20,000	研修会昼食費
支払手数料	9,496	20,000	10,504	振込手数料
通信費	17,044	20,000	2,956	郵便費等
予備費	0	20,000	20,000	
雑損	1	0	△ 1	
その他経費計	333,742	585,000	20,000	
事業費計	1,212,242	1,085,000	△ 358,500	
2. 管理費				
(1) 人件費				
支払報酬	84,000	84,000	0	ホームページ管理委託料
人件費計	84,000	84,000	0	
(2) その他経費				
支払手数料	132	2,000	1,868	振込手数料
租税公課	0	0	0	
その他経費計	132	2,000	1,868	
管理費計	84,132	86,000	1,868	
経常費用計	1,296,374	1,171,000	△ 125,374	
当期正味財産増減額	905,635	263,100	△ 642,535	
前期繰越正味財産額	930,594	930,594	0	
次期繰越正味財産額	1,836,229	1,193,694	△ 642,535	

【第 5 号議案】 支部の再編（案）

現在県内 5 支部で活動しておりますが、支部によっては範囲が広く移動距離も 2 時間を超える場所もあります。特にさつま半島支部はいちき串木野～指宿までと縦に長い支部で非常に苦勞されています。

つきましては、下記のとおり支部の再編を行いたいと思っております。実質的には平成 31 年度からの編成となります。下記に賛否のご意見をいただきますようお願いいたします。

支部名	30 年度まで	31 年度から
鹿 児 島 熊 毛	鹿児島市 熊毛郡	鹿児島市 熊毛郡
始 良	始良市 霧島市 湧水町 伊佐市	始良市 霧島市 湧水町 伊佐市
い ず み 川 薩	薩摩川内市 さつま町 阿久根市 出水市	いちき串木野市 薩摩川内市 さつま町 阿久根市 出水市
さ つ ま 半 島	指宿市 南九州市 枕崎市 南さつま市 いちき串木野市	指宿市 南九州市 枕崎市 南さつま市
大 島	奄美大島 徳之島 沖永良部島 与論島 喜界島	奄美大島 徳之島 沖永良部島 与論島 喜界島



第 6 号議案

任期満了に伴う役員改選について

【～5 月 13 日】

役職名	氏名	退任予定
理事長	古城 順子	
副理事長	有馬 慎一	
理事	柳川 ケイ子	○
理事	倉富 修一	
理事	碓山 泰幸	○
理事	片平 知博	○
理事	今 村 洋介	○
理事	平田 文人	○
理事	中津 詩穂	
監事	小川 卓也	
監事	堂脇 聖子	

【新役員】

役職名	氏名	
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
理事		
監事		
監事		

- ・理事定数 5～12
- ・監事定数 1～2
- ・理事長、副理事長は理事会での互選で決定

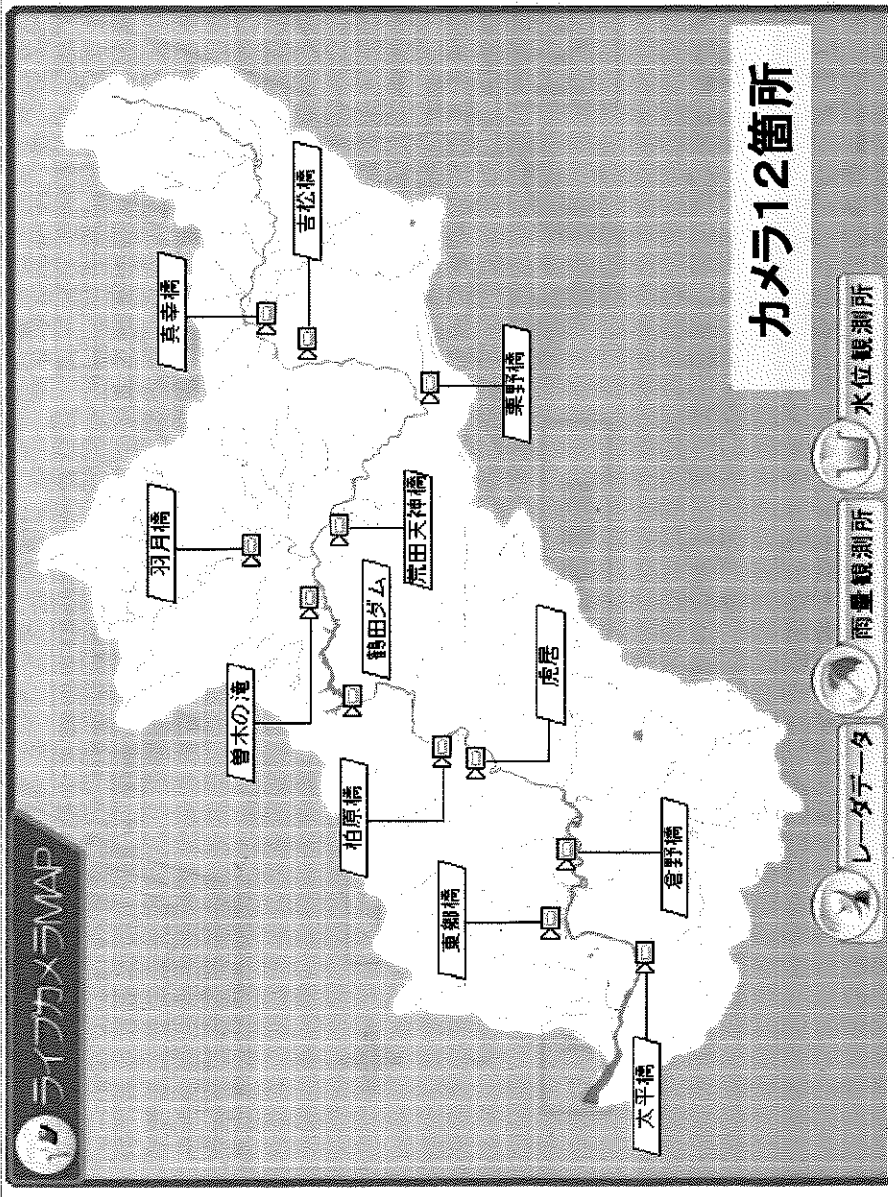
主な事業の内容(ソフト対策)

提供している防災情報(早よ見やん川内川)



早よ見やん川内川
(リアルタイム防災情報)

〒896-0075 鹿児島県薩摩川内市東小路町20-2
TEL:0996-22-3271(代) FAX:0996-22-6907(代)



携帯電話から手軽にいつでもどこでも、レーダー雨量、河川水位やダム情報がリアルタイムでわかります。

川内川防災情報
『早よ見やん川内川』
【携帯版】

<http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/bousai/keitai/index.htm>



川内川河川事務所
連絡ページはこちら

災害に備えて

防災豆知識

主な事業の内容(ソフト対策)

●洪水情報の緊急速報メール配信(川内川水系・肝属川水系関係市町)

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

同時 北海道開発局/東北・関東/北陸/中部/奈良
近畿/中国/四国/九州地方整備局

平成30年4月3日
水管理・国土保全局

Press Release

洪水情報の緊急速報メール配信をすべての国管理河川に拡大します！

～洪水時における住民の主体的な避難の促進に向けて～

平成30年5月1日より、緊急速報メールを活用した洪水情報^{※1}のプッシュ型配信^{※2}のエリアを、すべての国管理河川(109水系)に拡大します。(現在68水系)

※1 「洪水情報」とは、指定河川洪水予報の危険度情報(レベル4)及び危険発生情報(レベル5)の発生を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信される情報です。
※2 「プッシュ型配信」とは、受信者が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。

国土交通省では、「水防防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成28年9月から洪水情報のプッシュ型配信に取り組み、現在、国管理河川68水系412市町村で運用しているところですが、本年5月1日から、以下のとおり配信対象のエリアを拡大します。

- 1 エリア拡大開始日
平成30年5月1日(火)
- 2 配信対象
国が管理する全109水系の712市町村(別表による)
- 3 配信対象者
配信対象エリア内の携帯電話等(NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー・ソフトバンク(ワイモバイル))のユーザーを対象
- 4 配信する情報
対象河川において、「河川氾濫のおそれがある(氾濫危険水位に到達した)情報」及び「河川氾濫が発生した情報」を配信

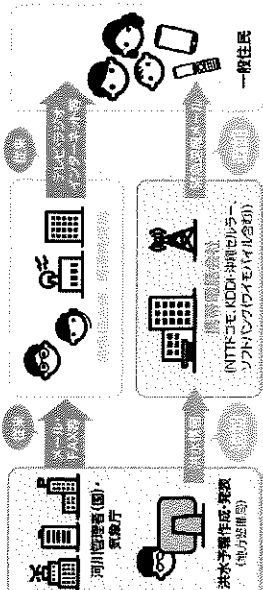
○配信対象となる市町村の氾濫へ配信される○○川の洪水情報の例

河川氾濫のおそれ	河川氾濫発生	河川氾濫発生
【基本】 (件名) 河川氾濫のおそれ (本文) ○○川の○○市○○地区(左岸、右岸)付近で河川の水が氾濫を始めています。避難を促しています。河川氾濫発生後、テレビ等でも自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。 ※通知は、九州地方整備局より洪水のおそれのある市町村に配信してあり、災害発生時に合わせても配信されます。 (国土交通省)	【基本】 (件名) 河川氾濫発生 (本文) ○○川の○○市○○地区(左岸、右岸)付近で河川の水が氾濫を始めています。避難を促しています。河川氾濫発生後、テレビ等でも自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。 ※通知は、九州地方整備局より洪水のおそれのある市町村に配信してあり、災害発生時に合わせても配信されます。 (国土交通省)	【基本】 (件名) 河川氾濫発生 (本文) ○○川の○○市○○地区(左岸、右岸)付近で河川の水が氾濫を始めています。避難を促しています。河川氾濫発生後、テレビ等でも自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。 ※通知は、九州地方整備局より洪水のおそれのある市町村に配信してあり、災害発生時に合わせても配信されます。 (国土交通省)

- 5 留意事項
 - ・携帯電話事業者毎の基地局や通信システムの関係により、配信対象となる市町村よりも広範囲のエリアに緊急速報メールが送信されることがあります。
 - ・携帯電話の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
 - ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。
 - ・緊急速報メールを受信するために、受信設定が必要な場合があります。詳細については、各携帯電話事業者のホームページよりご確認ください。

NTTドコモ: https://www.nttdocomo.co.jp/service/arcana/compatible_model/index.html
KDDI・沖縄セルラー: <https://www.au.com/mobile/anti-disaster/ai/ai-kddi-schuffin-enabled-device/>
ソフトバンク: http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/models/
ワイモバイル: http://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/

6 「洪水情報の緊急速報メール配信」イメージ



(参考)九州地方整備局管内における国管理河川の水系別対象市町村

水系名	市町村数	市町村名	河川名
本間川 (P283～運用)	1	(福岡県) 嘉麻市	本間川
穂波川 (P283～運用)	1	(大分県) 佐伯市	穂波川
五ヶ瀬川 (P283～運用)	1	(宮崎県) 延岡市	五ヶ瀬川・大瀬川
遠賀川	16	(福岡県) 嘉麻市、飯塚市、小竹町、吉野市、直方市、北九州市、中田町、篠井町、水巻町、遠賀町、戸畑町、東郷町、大任町、田川市、篠栗町	遠賀川、太田川、嘉山川
山田川	3	(大分県) 大分市、(福岡県) 上毛町、(福岡県) 西郷町	山田川、中津川
大分川	2	(大分県) 大分市、由布市	大分川、七瀬川
大野川	1	(大分県) 大分市	大野川、乙津川
小丸川	2	(宮崎県) 高橋町、木崎町	小丸川
大瀬川	4	(福岡県) 糟屋郡、(福岡県) 糟屋郡、(福岡県) 糟屋郡、(福岡県) 糟屋郡	大瀬川、本庄川
肝属川	3	(鹿児島県) 肝属町、(鹿児島県) 肝属町、(鹿児島県) 肝属町	肝属川、嘉良川、嘉山川
川内川	9	(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町、(鹿児島県) 川内町	川内川、嘉良川、嘉山川

ソフト対策 河川砂防情報システム

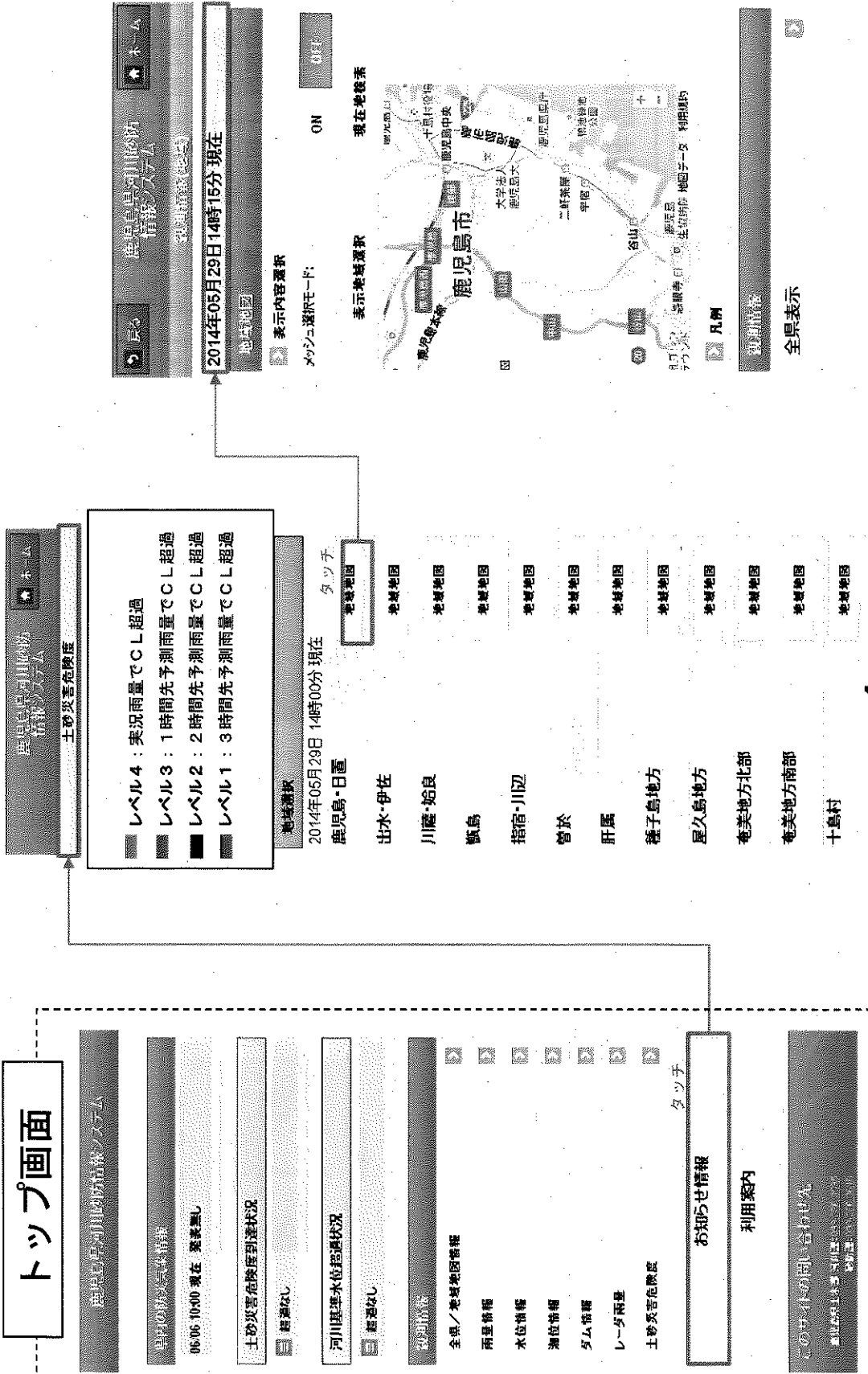
- 市町村の防災活動や住民避難が速やかに行われるよう、雨量・水位等の情報をインターネットで提供

【パソコン版トップ画面】

[illegible]

ソフト対策 河川砂防情報システム

●スマートフォン向け専用画面でも情報提供



災害をイメージしやすい危険度分布

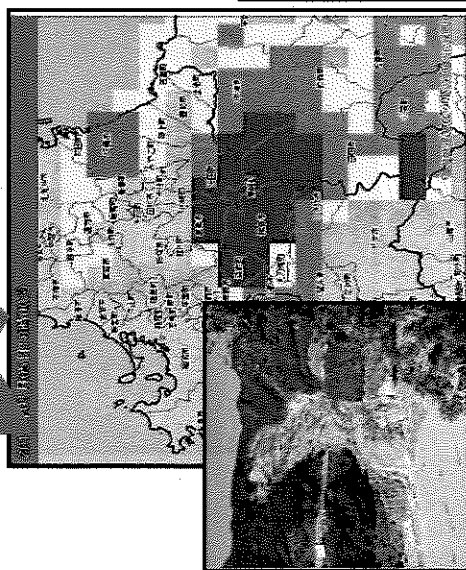
気象庁では、
警報等と合わせて、どこで
危険度が高まっているか
視覚的に確認できるよう
危険度分布も提供。

大雨

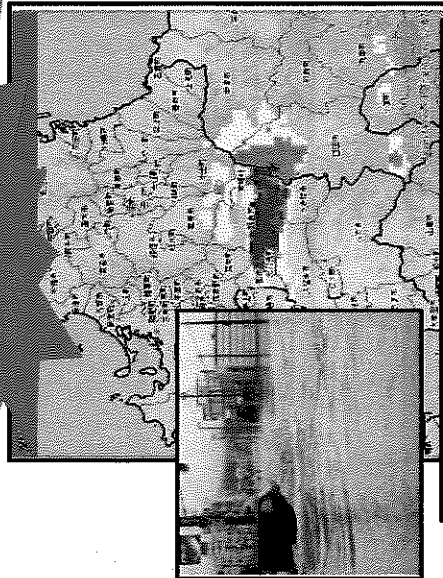
大雨の降っている場所は
気象レーダーで把握可能
(でも、災害の発生する
場所・時間とは、
必ずしも一致しない)



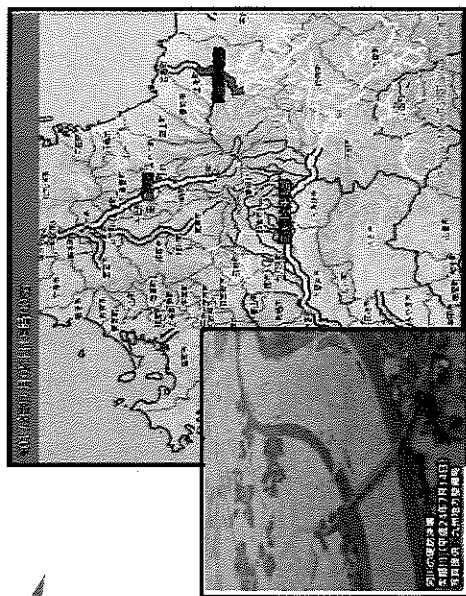
土砂災害



浸水害



洪水害



危険度分布の5色の表示条件

色	色の持つ意味	表示条件（危険の切迫度）		
		土砂災害	浸水害	洪水害
濃い 紫	極めて危険 警報基準を大きく超過した 基準にすでに到達	すでに 土砂災害警戒情 報の基準に到達	すでに 警報基準の一段 上の基準に到達	すでに 警報基準の一段 上の基準に到達
薄い 紫	非常に危険 警報基準を大きく超過した 基準に到達すると予測	2時間先までに 土砂災害警戒情 報の基準に到達す ると予想	1時間先までに 警報基準の一段 上の基準に到達す ると予想	3時間先までに 警報基準の一段 上の基準に到達す ると予想
赤	警戒 (警報級) 警報基準に 到達すると予測	2時間先までに 警報基準に到達 すると予想	1時間先までに 警報基準に到達 すると予想	3時間先までに 警報基準に到達 すると予想
黄	注意 (注意報級) 注意報基準に 到達すると予測	2時間先までに 注意報基準に到 達すると予想	1時間先までに 注意報基準に到 達すると予想	3時間先までに 注意報基準に到 達すると予想
-	今後の 情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。		